

第3章 空間座標とベクトル 1・空間のベクトル

4 位置ベクトル (その1)

(1/5) ■ 内分点, 外分点 ■

空間における位置ベクトル

* 空間における位置ベクトルは, 平面の場合とまったく同じです。

平面の位置ベクトルについて, 次の項目を復習しておきましょう。

「ベクトルと図形」No. 1 (1/8) 位置ベクトル 【1】位置ベクトルとは?

No. 1 (2/8) 分点の位置ベクトル 【1】内分点の位置ベクトル

【2】外分点の位置ベクトル

【3】中点の位置ベクトル

No. 1 (3/8)

★解法の技術★

No. 2 (1/9) 三角形の重心 【1】重心Gの位置ベクトル

No. 2 (2/9)

★解法の技術★

No. 2 (3/9)

問題を解くための資料

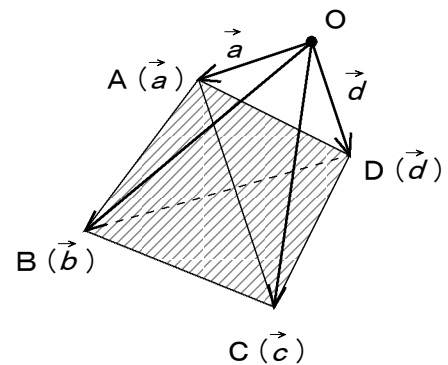
★知識の整理★

【1】位置ベクトル

空間においても, 基点Oを定めておくと, 点Aの位置は,

$$\vec{OA} = \vec{a}$$

というベクトル \vec{a} で決まる。この \vec{a} を, Oを基点としたときの点Aの位置ベクトルといい, 点Aを $A(\vec{a})$ で表す。



【2】線分, 内分点, 外分点, 中点, 重心の位置ベクトル

空間ベクトルについても, 次のことがいえる。

① 2点 $A(\vec{a})$, $B(\vec{b})$ に対して, $\vec{AB} = \vec{b} - \vec{a}$

◀後一前

② 2点 $A(\vec{a})$, $B(\vec{b})$ に対して, 線分ABを $m:n$ に内分する点を $P(\vec{p})$,

外分する点を $Q(\vec{q})$ とすると,

$$\vec{p} = \frac{n\vec{a} + m\vec{b}}{m+n}, \quad \vec{q} = \frac{-n\vec{a} + m\vec{b}}{m-n}$$

とくに, 線分ABの中点を $M(\vec{m})$ とすると, $\vec{m} = \frac{\vec{a} + \vec{b}}{2}$

③ 3点 $A(\vec{a})$, $B(\vec{b})$, $C(\vec{c})$ を頂点とする $\triangle ABC$ の重心を $G(\vec{g})$ とすると,

$$\vec{g} = \frac{\vec{a} + \vec{b} + \vec{c}}{3}$$

(次のページへつづく) ↗

□ □ 【空間のベクトル No. 18 (1/5)】 - 〈2枚目/2枚〉

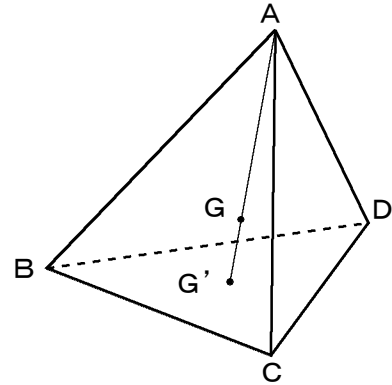
➤ (前のページからのつづき)

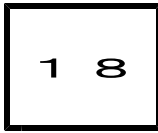
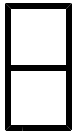
(例) 4点 $A(\vec{a})$, $B(\vec{b})$, $C(\vec{c})$, $D(\vec{d})$ を頂点とする四面体 $ABCD$ において, $\triangle BCD$ の重心を $G'(\vec{g}')$, 線分 AG' を $3:1$ に内分する点を $G(\vec{g})$ とする。このとき, \vec{g} を \vec{a} , \vec{b} , \vec{c} , \vec{d} を用いて表してみよう。

$$\vec{g}' = \frac{\vec{b} + \vec{c} + \vec{d}}{3} \text{ より,}$$

$$\vec{g} = \frac{\vec{a} + 3\vec{g}'}{3+1} = \frac{\vec{a} + \vec{b} + \vec{c} + \vec{d}}{4}$$

* この点 G を四面体 $ABCD$ の重心という。





第3章 空間座標とベクトル 1・空間のベクトル

4 位置のベクトル (その1)

(2/5) ■ 内分点, 外分点 ■

◇ 《内分点, 外分点, 重心, 中点の位置ベクトル》 **学力化** → /

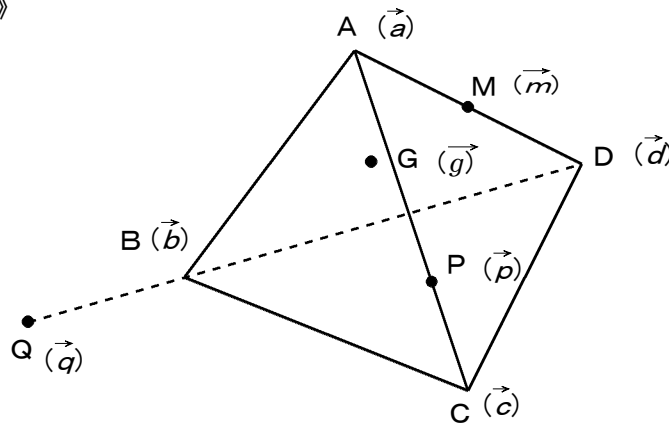
★解法の技術★

4点 $A(\vec{a})$, $B(\vec{b})$, $C(\vec{c})$, $D(\vec{d})$ を頂点とする四面体 $ABCD$ において, 次のベクトルを \vec{a} , \vec{b} , \vec{c} , \vec{d} を用いて表しなさい。ただし, $\triangle ABC$ の重心を G とする。

- (1) 辺 AC を $3:2$ に内分する点 P の位置ベクトル \vec{p}
- (2) 辺 BD を $1:4$ に外分する点 Q の位置ベクトル \vec{q}
- (3) \overrightarrow{PQ}
- (4) 線分 AD の中点を M とするとき, \overrightarrow{GM}

[答 案]

《図をかく》



- (1)
- 辺 AC を $3:2$ に内分する点 P の位置ベクトル \vec{p}

点 P は辺 AC を $3:2$ に内分する点であるから,

$$\vec{p} = \frac{2\vec{a} + 3\vec{c}}{3+2} = \frac{2\vec{a} + 3\vec{c}}{5}$$

- (2)
- 辺 BD を $1:4$ に外分する点 Q の位置ベクトル \vec{q}

点 Q は辺 BD を $1:4$ に外分する点であるから,

$$\vec{q} = \frac{-4\vec{b} + \vec{d}}{1-4} = -\frac{-4\vec{b} + \vec{d}}{3} = \frac{4\vec{b} - \vec{d}}{3}$$

(次のページへつづく) →

□ □ 【空間のベクトル No. 18 (2/5)】 - 〈2枚目/2枚〉

➡ (前のページからのつづき)

(3) \overrightarrow{PQ}

$$\begin{aligned} \overrightarrow{PQ} &= \vec{q} - \vec{p} \\ &= \frac{4\vec{b} - \vec{d}}{3} - \frac{2\vec{a} + 3\vec{c}}{5} \\ &= \frac{5(4\vec{b} - \vec{d}) - 3(2\vec{a} + 3\vec{c})}{15} \\ &= \frac{20\vec{b} - 5\vec{d} - 6\vec{a} - 9\vec{c}}{15} \\ &= \frac{-6\vec{a} + 20\vec{b} - 9\vec{c} - 5\vec{d}}{15} \end{aligned}$$

◀「後-前」: 次頁【注】を参照

◀(1), (2) の位置ベクトル

(4) 線分ADの中点をMとすると、 \overrightarrow{GM}

$\overrightarrow{GM} = \vec{m} - \vec{g}$ なので、 \vec{m} と \vec{g} を求めると、

① \vec{m} は線分ADの中点であるから、

$$\vec{m} = \frac{\vec{a} + \vec{d}}{2}$$

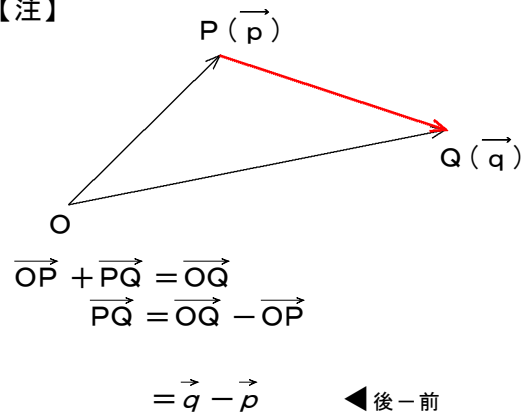
② \vec{g} は△ABCの重心であるから、

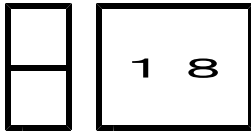
$$\vec{g} = \frac{\vec{a} + \vec{b} + \vec{c}}{3}$$

③ よって、

$$\begin{aligned} \overrightarrow{GM} &= \vec{m} - \vec{g} \\ &= \frac{\vec{a} + \vec{d}}{2} - \frac{\vec{a} + \vec{b} + \vec{c}}{3} \\ &= \frac{3(\vec{a} + \vec{d}) - 2(\vec{a} + \vec{b} + \vec{c})}{6} \\ &= \frac{3\vec{a} + 3\vec{d} - 2\vec{a} - 2\vec{b} - 2\vec{c}}{6} \\ &= \frac{\vec{a} - 2\vec{b} - 2\vec{c} + 3\vec{d}}{6} \end{aligned}$$

【注】





第3章 空間座標とベクトル 1・空間のベクトル

4 位置のベクトル (その1)

(3/5) ■ 内分点, 外分点 ■

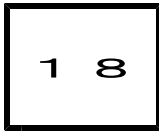
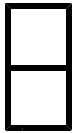
◇ 《内分点, 外分点, 重心, 中点の位置ベクトル》 **学力化** → /

★理解のチェック★

空間における3点A, B, Cの位置ベクトルを, それぞれ \vec{a} , \vec{b} , \vec{c} とする。次の点の位置ベクトルを \vec{a} , \vec{b} , \vec{c} で表しなさい。

- (1) 線分ABを3:4に内分する点D
- (2) 線分BCを2:3に外分する点E
- (3) 線分ACの中点M
- (4) $\triangle ABM$ の重心G

[答 案]



第3章 空間座標とベクトル 1・空間のベクトル

4 位置のベクトル (その1)

(4/5) ■ 内分点, 外分点 ■

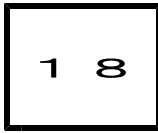
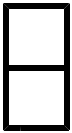
◇ 《内分点, 外分点, 重心, 中点の位置ベクトル》 **学力化** → / ,

★演習★【1】

$A(\vec{a}), B(\vec{b}), C(\vec{c}), D(\vec{d})$ を頂点とする四面体 $ABCD$ の辺 BC を $1:2$ に内分する点を P , 線分 DP を $3:5$ に外分する点を Q , 線分 AQ の中点を R とする。次の点の位置ベクトルを $\vec{a}, \vec{b}, \vec{c}, \vec{d}$ で表しなさい。

- (1) 点 P
- (2) 点 Q
- (3) 点 R

[答 案]



第3章 空間座標とベクトル 1・空間のベクトル

4 位置のベクトル（その1）

（5 / 5） ■ 内分点，外分点 ■

◇ 《内分点，外分点，重心，中点の位置ベクトル》 **学力化** → /

★演習★【2】

四面体 $ABCD$ において， $\overrightarrow{AB} = \vec{b}$ ， $\overrightarrow{AC} = \vec{c}$ ， $\overrightarrow{AD} = \vec{d}$ とする。辺 BC の中点を M ，辺 CD を $3 : 1$ に内分する点を N ， $\triangle ABC$ の重心を G とするとき，次のベクトルを \vec{b} ， \vec{c} ， \vec{d} で表しなさい。

- (1) \overrightarrow{MN}
- (2) \overrightarrow{GN}

[答 案]